

Vol. 3 1997年6月刊

| |
|---|
| 研究論文 |
| 大野亜由未 ドイツの総合的学習「教科間連携テーマ」における国際理解教育に関する研究 |
| 研究 |
| 米田伸次 国際理解教育と人権に関する一考察—世界人権宣言50周年に寄せて— |
| 畠中徳子 幼児期の平和教育と国際理解—世界幼児教育機構（OMEP）の活動を通して |
| 研究ノート |
| 小林亮 「平和の文化」と教育—ユネスコによる新たな学際的構想— |
| 実践研究 |
| 寺島隆吉 英語教育の中の国際理解教育—Dear Americaを教材として |
| 浅田孝紀 文化論を読み日本人論を書く—高校国語科における説明的文章教材による国際理解教育の実践 |
| 資料 |
| 千葉泉弘 テッサロニキ宣言「テッサロニキ環境教育国際会議」 |
| 書評 |
| 島久代 Z. ブレジンスキー著、山岡洋一訳 『ブレジンスキーの世界はこう動く—21世紀の地政戦略ゲーム』 |
| 新井郁男 多田孝志『学校における国際理解教育』 |
| 新刊紹介 |
| 柏村みね子 W. クライドラー著、社会的責任のための教育者の会、ERIC 国際理解教育センター編訳『対立から学ぼう』 |
| 桜井高志 G. B. セルビー著、中川喜代子監修、阿久澤麻理子訳『地球市民を育む学習』 |
| 初海茂 米田伸次・大津和子・田淵五十生・藤原孝章・田中義信著『テキスト国際理解』 |
| 嶺井明子 箕浦康子著 『地球市民を育てる教育』 |